



平成 18 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー  
 代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏  
 ( J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0 )  
 問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩  
 電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 1 0 0 ( 代 表 )

平成 19 年 2 月期 4 月度の概況についてのお知らせ

平成 19 年 2 月期 4 月度の概況について、下記のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。

記

1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	3,543	3,185								
対前年同月増減率	41.0%	36.2%								
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高										
対前年同月増減率										

2. 事業セグメント別 既存店売上高速報 (対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	31.8%	26.2%								
アイ・カフェ事業	7.2%	9.1%								
EC事業	11.2%	11.8%								
(EC売上)	16.9%	20.7%								
(トナー売上)	-7.3%	2.8%								
(その他売上)	-41.4%	-69.9%								
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業										
アイ・カフェ事業										
EC事業										
(EC売上)										
(トナー売上)										
(その他売上)										

(注) ・事業セグメント別既存店売上高速報には連結対象子会社の売上高も含まれているため、「1」の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。

- ・アイ・カフェ事業は、(株)テイツーおよび連結対象子会社の(株)アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。
- ・EC事業は、連結対象子会社の(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
- ・既存店は、開店後 13 ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

### 3. 営業概況

4月度は、新品ゲームや新品DVDの好調による古本市場の売上高が大きく拡大したほか、アイ・カフェ既存店の売上高も順調に推移しており、テイツー単体売上高は対前年同月比 36.2%増の3,185百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、前月発売された「ニンテンドーDS Lite」の売上が好調を維持し、新しく「ワールドサッカーウィニングイレブン 10」などが発売されたことにより、新品ゲームの売上が大きく拡大したほか、新品DVDにおいても「DRAGON BALL 劇場版DVD-BOX THE MOVIES」、「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」などの新商品の発売により好調に推移いたしました。こうした結果、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比 26.2%増と大きく拡大いたしました。

アイ・カフェ事業につきましては、一部店舗において抽選でフリーパスをプレゼントする「春のキャンペーン」を実施したほか、オンラインゲームのサポートイベントを開催するなど販促に力を注いだ結果、既存店売上高は対前年同月比 9.1%増となりました。

EC事業につきましては、買取の際の査定価格を100名ごとに1人10倍とさせていただくという、買取強化キャンペーンを先月に引き続き実施したことや、リサイクル品売上が好調であったことから、売上高は対前年同月比 11.8%増となりました。

### 4. 出退店の状況

	06/3 末店舗数	出店数	退店数	06/4 末店舗数
古本市場事業	111	1	0	112
（古本市場直営店）	78	1	0	79
（古本市場業務提携・FC店）	28	0	0	28
（ブック・スクウェア）	5	0	0	5
アイ・カフェ事業	24	3	0	27
（直営店）	12	2	0	14
（FC店）	12	1	0	13
合計	135	4	0	139

（注）売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。

また、監査法人による会計監査は受けておりません。